



第4号 (2021年1月15日 発行)

.....
<第4号 TOPICS>

1. 総合外来センター 外来看護の变革
 2. 診療科のご紹介 ※別紙をご覧ください。
糖尿病代謝内科
 3. 第2回東京女子医科大学病院地域連携 Web セミナー開催のご案内 (2/18)
 4. 当院の新型コロナウイルス感染予防対策について
 5. 外来診療予約方法 (医療機関専用) について
 6. 大学図書館の利用制限について
 7. お知らせ
-

★★

1. 総合外来センター 外来看護の变革

総合外来センター1階・入退院支援室
看護師長 藤井淳子

当院の総合外来センターは2003年5月に開設し、17年が経過します。開設以来、1日3000~3500名の来院される患者さんの満足度向上(接遇、迷わない案内表示、利便性、プライバシー確保の配慮、環境の整備など)を目指し活動してきました。そのような中、昨年早々に新型コロナウイルスの流行の拡大が起き、外来部門でも大きな影響を受けました。新たな診察・検査体制の整備や外来全体での今まで以上の感染対策、そして有限である医療者の人材をいかに有効に活用できるか等、様々な变革に向けて検討しています。地域から来院される患者さんが安心して外来診療を受けていただけるよう、現在、外来看護部門で行っている、以下、4つの取り組みを紹介します。

(1) 新型コロナウイルス感染症の3重のチェック

当院では新型コロナウイルス拡大の当初から、『外来入口前』で、看護師がかぜ症状等の症状をうかがい、診察場所や診察ルートなど必要な診療のトリアージを行っています。また、その後の『外来入口直後』には、「サーモグラフィー」を設置し、発熱の有無を再確認しています。さらに、その後の『外来棟入口』でも、後述するコンサルテーション看護師が、感染症状の再確認の声を掛け、必要時にはトリアージエリアに戻っていただき、再度の問診をしています。結果、当院では、新型コロナウイルス感染症のトリアージとして、『外来入口前』、『外来入口直後』、『外来棟入口』での確認という3重のチェックを行い、外来に来られる全ての患者さんが安心して診療が受けられるよう取り組んでいます。

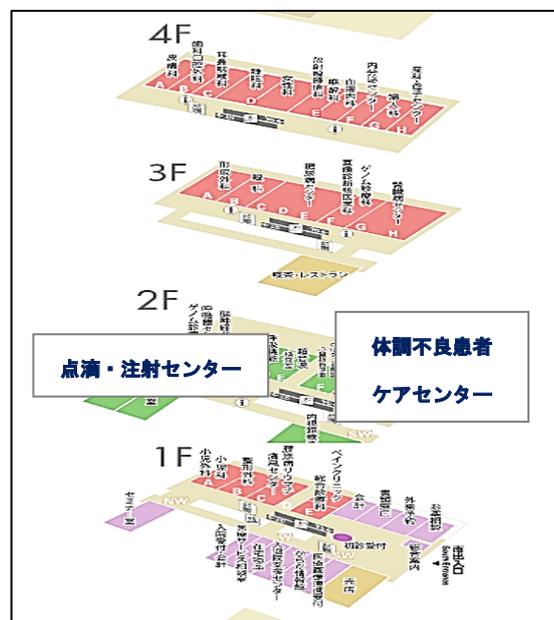
(2) 外来棟入口にコンサルテーション看護師の配置

3重のチェックを終えた後、患者さんは外来棟に入ります。その入口では、初診、再診の案内や複数科の

受診ルート誘導、そして症状が悪化した患者さんなど様々な患者さんの対応が求められます。従来までは、まず案内の事務が対応をし、その後、外来看護師に連絡をする体制をとっていました。しかし、新たな看護のカタチとして「患者さんの困りや相談を待つのではなく、積極的にこちらから声を掛ける」を掲げ、「コンサルテーション看護師」を配置しました。外来棟に一步足を踏み入れたときから、看護師が患者さんの不安そうな表情や顔色をキャッチし、また転倒のリスクのある患者さんを誘導し、外来に来院される全ての患者さんが安心・安全な診療が受けられるよう看護師の配置をしています。

(3) 点滴・注射センター、状態観察センターへの統合

当院の外来は1階から5階に各診療科が分散して配置されており、看護師は各階にあるケアルームで診療科毎の看護の専門性を発揮していました。しかし、当院は複数の診療科にかかっている患者さんも多く、各階のケアルームにまたがり、ケアを受けることも多くありました。そこで、今回の変革では、外来2階を“外来看護の拠点”として、点滴や注射の必要な患者さん、状態観察が必要な患者さん全てを外来2階でケアができるよう、各階にあった全てのケアルームを統合しました。各階のケアルームに配置されていた看護師達も全て外来2階に集結しています。患者さん方には従来の動線の変更をお願いしておりますが、診療科別に看護師それぞれがもっていた専門的知識や技術を外来全ての看護師で互いに学び合い、患者さんを包括的に支援できるように取り組んでいます。



外来2階への統合

(4) 看護専門外来の充実

高度急性期病院の役割を担う当院では、在院日数も短く、地域包括ケアシステムの発展としても、地域と当院の外来看護がつながり、安心して在宅療養の継続ができるよう支援することが求められます。そのため、従来から行っている「看護専門外来」のさらなる充実を目指し、以下の分野の専門的な知識をもつ看護師が、患者や家族からの相談に応じ、指導やケアを行っています。次号以降、各領域の詳細な紹介をしていきたいと思います。

- ①皮膚・排泄ケア看護外来 ② 排尿ケア看護外来 ③がん看護外来 ④小児看護外来
- ⑤ HIV 看護外来 ⑥VAD（補助人工心臓）看護外来 ⑦遺伝看護外来 ⑧糖尿病看護外来（予防的フットケア、糖尿病透析予防、インスリンポンプ相談・導入支援、糖尿病療養相談） ⑨助産外来 ⑩リウマチ看護外来

以上、上記に述べた当院の外来看護の変革は、日々、評価し、改善を続け、患者さんにとってよりよい外来看護の質の向上に日々、努めております。地域の先生方にもぜひ紹介したいと思えるよう努力してまいりますので、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

2. 診療科のご紹介（糖尿病代謝内科）は別紙をご参照ください。

3. 第2回東京女子医科大学病院地域連携 Web セミナー開催のご案内

東京女子医科大学病院では、昨年12月に続き、下記の通り Web による地域連携セミナーを開催させていただくことになり、ご案内申し上げます。

先生方におかれましては、新型コロナウイルス感染予防上、Web での開催とさせていただきますこと、何卒ご理解賜りたく宜しくお願い申し上げます。

つきましては、年度末のご多忙の折とは存じますが、ご参加いただければ幸いです。お申し込みは別紙ご案内の申込用 URL または QR コードよりお申し込みください。なお、お申し込み多数の場合には、参加者を制限させていただくこともございます。何卒ご了承ください。大変ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

開催日時：令和3年2月18日（木）19時～20時30分

講演内容：

①「当院における COVID-19 対応状況について」

総合内科・総合診療科 教授 川名正敏

②「東京女子医科大学病院における安全・安心な

周産期管理を目指して」 産婦人科 准教授 水主川純

※東京女子医科大学病院より ZOOM による Web 配信予定

※日本医師会生涯教育制度の単位申請対象予定

※講演内容は変更となる場合があります。ご了承ください。

※詳細は別紙ご案内をご覧ください。

東京女子医科大学病院
第2回地域連携Webセミナー

開催日時 令和3年2月18日(木) 19:00~20:30
開催場所 東京女子医科大学病院より配信予定(ZOOM)
対象者 医師及びメディカルスタッフ

プログラム

司会 医療連携・入退院支援部運営副部長 近藤 芳子

19:00~19:20 開会挨拶 東京女子医科大学病院 病院長 田邊 一成

19:20~19:50 講演1:「当院でのCOVID-19対応の現状について」
総合内科・総合診療科 教授 川名 正敏

19:50~20:20 講演2:「東京女子医科大学病院における
安全・安心な周産期管理を目指して」
産婦人科 准教授 水主川 純

20:20~20:25 閉会挨拶 医療連携・入退院支援部運営副部長 坂橋 達朗

【申込み方法】下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。
<https://zoom.us/join/https://www.google.com/forms/d/1FhyG0hGmG1qJpJama7aTbuM4M1Lc0v01w01Zed/>

【お問い合わせ】

- 東京女子医科大学病院 医療連携・入退院支援部 地域連携室
- メール: chikane@bma.ac.jp
- FAX: 03-5269-7387 ●直通電話: 03-5269-7160
- 締切: 令和3年2月16日(火)

本講演は医師会より日本医師会生涯教育課程の下記カリキュラムコードの単位が取得できます。
コード: 8 (感温対象) 0.5単位 71 (実・早期産科より産科) 0.5単位

4. 当院の新型コロナウイルス感染予防対策について

新型コロナウイルス感染症が全国的に流行している中、当院では感染症対策専門チームが発足し、入院前、手術実施前の患者さんに必ず PCR 検査を受けていただくなど、患者さんが安心して治療に専念出来る体制の構築に病院の総力をあげて取り組んでいます。

入院、手術ともに制限すること無く受け入れておりますので、
安心してご紹介いただければ幸いです。

なお、入院中の患者さんとのご面会は、感染予防対策上、原則禁止とさせていただきます。現段階ではタブレットなどによるリモート面会につきましても実施しておりません。ご不安、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきたくよろしくお願い申し上げます。

※退院に際し、医療的ケアや介護療養上の各関係機関やサービス事業者などとの退院前カンファレンス等の実施につきましては、「地域連携室だより(第2号)」でもご紹介させていただきましたように、ZOOM による Web カンファレンスも積極的に対応させていただきます。患者さん、ご家族が安心して退院できますよう、ご調整させていただきますので、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

5. 患者さんのご紹介・診療予約について（医療機関専用）

医療機関の先生方からのご紹介・診療予約につきましては、診療希望日に時間的に余裕がある場合は、FAX または予約フォーム（Web 予約）をご活用いただければ幸いです。お急ぎでの予約をご希望の場合は、直通電話または各診療科ダイヤルイン（下記 URL 参照）へご連絡ください。また、専門外来など各診療科で連絡窓口を設置している場合もあり、各診療科のホームページ（下記 URL 参照）もあわせてご参照いただければ幸いです。なお、患者さん・ご家族が直接予約をされる場合は、患者さん専用の予約番号へおかけいただけるようご案内いただければ幸いです。大変お手数をおかけしまして誠に申し訳ありませんが、何卒宜しく願いいたします。

診療予約システム

患者さんから
予約する場合



①予約専用電話
TEL：03-5269-7600



自動音声案内（アンサーングマシーン）
1～9 を選択。該当診療科各医局が対応。

②Web予約（患者さん専用）
<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form/>

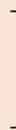


外来医事課が対応

医療機関から
予約する場合



①FAX予約：03-5269-7387
②地域連携室 TEL：03-5269-7160



地域連携室事務員が対応

③Web予約（医療機関専用）
<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form-sw/>

④診療科ダイヤルイン（医療機関専用）
<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/documents/20200704-daiyaruin.pdf>



各診療科当番医が対応

患者さん専用予約システムの変更についてはこちらもご参照ください。↓

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/documents/yoyaku-20200808.pdf>

診療科ダイヤルイン一覧はこちら ↓

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/documents/20200704-daiyaruin.pdf>

Web での予約申し込みはこちらから ↓

<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form-sw/>

各診療科のホームページはこちら ↓ ※部門 HP をクリック

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/shinryo.html>

6. 大学図書館の利用制限について

現在、新型コロナウイルス感染予防のため、引き続き外部の方の利用を制限させていただいており、連携登録医の先生方には、ご利用いただけない状況になっております。誠に恐れ入りますが、利用制限が解除になり次第、改めてご案内させていただきますので、ご理解・ご協力のほど何卒宜しく願いいたします。

大学図書館の詳細はこちら → <http://www.twmu.ac.jp/library/>

7. お知らせ

FAX 診療申込書の訂正について

昨年ご送付させていただきました「FAX 診療申込書」「外来診療担当表」につきまして、一部に誤りがございました。ここに訂正して、お詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

なお、ご使用の際には、大変お手数ですが、訂正のうえ、ご記入いただければ幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。

(訂正箇所) * 赤二重線

受診希望日	第1:	年	月	日	希望時間	時頃
	第2:	年	月	日	希望時間	時頃
	<input type="checkbox"/> 希望日なし → ※都合の悪い日(月 日)					

※ご希望の日時、曜日をお知らせください。

※診療予約は FAX のほか、Web での申込みも可能となっております。

当院ホームページもしくは下記 URL よりご利用ください。

<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form-sw/>

★★

外来診療担当表はこちら ↓

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/shinryo.html>

Web での予約申し込みはこちらから ↓

<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form-sw/>

FAX 診療申込書はこちらをご使用ください。 ↓

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/SW/reservation/reservation.html>

最後までお読みいただきありがとうございました。

※このメールマガジンの配信を希望されない場合は、お手数ですが下記地域連携室メールマガジン専用アドレスまでご連絡をお願いいたします。またご意見・ご要望などございましたら、あわせてご連絡いただければ幸いです。

地域連携室メールマガジン専用アドレス：chiikirenkei.bm@twmu.ac.jp

※当メールマガジン全文（添付ファイル含む）又は一部の無断転載および再配布・再配信を禁じます。

★★

東京女子医科大学病院

医療連携・入退院支援部 地域連携室

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

TEL：03-5269-7160（直通）

FAX：03-5269-7387（直通）

Mail：chiiki-renkei.bm@twmu.ac.jp（メールマガジン専用）

※ご意見・ご要望などはこちらからお願いいたします。

URL：<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/index.html>

★患者様のご紹介は FAX・Web から受付けています。

ぜひご利用ください。

★★

ご案内図



○地下鉄

都営大江戸線

都営新宿線

○都営バス

宿74系統

宿75系統

早81系統

高71系統

②若松河田駅下車(若松口より徒歩約5分)

③牛込柳町駅下車(西口より徒歩約5分)

④曙橋駅下車(A2出口より徒歩約8分)

①新宿駅西口→東京女子医大前

①新宿駅西口→東京女子医大前←⑧四谷駅前←三宅坂

早大正門→⑤馬場下町(早稲田駅)→東京女子医大前←⑥四谷三丁目←

千駄ヶ谷駅前←原宿前←渋谷駅東口

⑦高田馬場駅前→東京女子医大前←⑨市ヶ谷駅前←九段下

糖尿病・代謝内科

1. 科の紹介・診療実績

糖尿病は、全身にさまざまな合併症をきたすことから、糖尿病専門医の役割は、単に血糖値を良好に維持することにとどまらず、糖尿病の慢性合併症の予防と治療にまでおよびます。当科はあらゆる年齢の、あらゆる糖尿病患者さんのトータルケアを目指して設立された、わが国の大学病院で唯一の糖尿病センターの内科部門です。血糖コントロールを中心とした一般糖尿病外来に加え、小児・ヤング糖尿病、腹膜透析を含む腎症、神経障害、妊娠、高脂血症・肥満、フットケア、遺伝子異常による糖尿病などの特殊外来を行っています。2019年に糖尿病センターを受診された患者さんは98,936名、1日当たり355名であり、わが国で最も多くの糖尿患者さんが全国から受診されています。

病棟では、病型の確認や血糖コントロールの現状把握、インスリン分泌能・抵抗性の評価、合併症の評価、糖尿病教室、個人栄養指導、服薬指導、治療内容の再検討などに、医師・メディカルスタッフ一体のチーム医療を全力で取り組んでいます。



診療部長 馬場園 哲也

2. ご紹介いただきたい疾患・症例・予約方法など

血糖コントロールが不良な患者さん、合併症を含めた全身管理が必要な患者さんを、ぜひご紹介いただけますようお願い申し上げます。当科は土曜日も含め、毎日初診を受け付けております。初診予約方法の詳細は、別記および病院ホームページをご参照ください。<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/index.html>

短期入院による血糖・合併症の評価が必要な患者さんには、3日あるいは7日間の血糖コントロール入院も受け付けておりますのでご連絡ください。

3. 糖尿病・代謝内科からのお知らせ

区西部の医師会・歯科医師会・薬剤師会のご協力のもと、「糖尿病重症化予防のための地域医療連携マップ」を2019年に作成しました。糖尿病診療に関する、内科・眼科・歯科・薬局の情報が一目でわかるよう、地域ごとにコンパクトにまとめています。上記のホームページより「区西部糖尿病医療連携マップ」をご覧ください。先生方の診療の一助になれば幸いです。

新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し中止していたヤングの会は、現在 zoom を利用した、web meeting 形式で毎月第2土曜日 14時より開催しております。ご希望の方は糖尿病センターホームページからお申込みいただけますようお願い申し上げます。その他の勉強会に関しても、同ホームページで随時案内を掲載しております。

コロナ禍で大変な時期ではありますが、より一層身を引き締めて診療にあたっていく所存です。今後ともご支援、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。（文責 森 友実）

※診療担当表 URL <http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/doctor/tounyoubyou/25diabetes1a.html>

※糖尿病センター内科のホームページはこちら → URL : <http://twmu-diabetes.jp/>





東京女子医科大学病院 第2回地域連携Webセミナー

開催日時

令和3年2月18日(木) 19:00~20:30

開催場所

東京女子医科大学病院より配信予定(ZOOM)

対象者

医師及びメディカルスタッフ

プログラム

司会 医療連携・入退院支援部運営副部長 近藤 芳子

19:00~19:20 開会挨拶 東京女子医科大学病院 病院長 田邊 一成

19:20~19:50 講演1：「当院でのCOVID-19対応の現状について」
総合内科・総合診療科 教授 川名 正敏

19:50~20:20 講演2：「東京女子医科大学病院における
安全・安心な周産期管理を目指して」
産婦人科 准教授 水主川 純

20:20~20:25 閉会挨拶 医療連携・入退院支援部運営部長 板橋 道朗

【申込み方法】 下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1F9ByuGNctGmCigT6pjAqmqlTqnubMdl1rdUvIG1wiE/edit>

【お問い合わせ】

● 東京女子医科大学病院 医療連携・入退院支援部 地域連携室

● メール：chiiki-renkei.bm@twmu.ac.jp

● FAX：03-5269-7387

● 直通電話：03-5269-7160

● 締切：令和3年2月16日(火)



本講演は受講により日本医師会生涯教育講座の下記カリキュラムコードの単位が取得できます。
コード：8(感染対策) 0.5単位 71(流・早期産および満期産) 0.5単位